

# ぽかぽか新聞



2013・3  
Vol. 44



いつも『ぽかぽか新聞』のご愛読ありがとうございます。  
例年ならば年度末前の忙しい時期が過ぎちょっとゆったり出来るのですが、未だバタバタしているサン・フロアホーム(株)の東です。3月は「桃の節句」があります。「桃の節句」は、いわずと知れた「ひな祭り」です。弊社の若手の中村君も昨年女の子が生まれ初節句を迎えました。うれしい節句だったことでしょう。

ところで、みなさん「床暖房」って男性でしょうか？それとも女性でしょうか？

私は、家族をぽかぽか暖かく包んでくれる母親のような感じなので、女性のように感じていたのですが、最近男性のように思えてきました。なぜなら昔の床暖房は建物の断熱性能が悪いため、部屋を暖めるには床の温度を高く上げないといけなかったため、がんがん働くお父さんのようでした。最近、建物の断熱性能が上がったため、床の温度は室温より少し高ければ良いので、言われないと床暖房が入っているかどうか分からなくなりました。まるであってもわからないけれど無いと困る空気のような存在となりました。これって、昔と今の男性のようでしょう。みなさんはどう思われます？ちなみに私は今でも昔の床暖房のようにがんばっています。



## 熱源機の取替とお庭の古墳

防府市にお住まいの岩本さんは、昭和63年に温水式床暖房をつけて頂きました。24年使ってついに熱源機が壊れました。で、この度熱源機のみ取替となりました。

せっかくの機会なのでお話を聞きました。「冬は床暖房だけで暮らしている。床が暖かいので室温15~16℃で十分暖かいね。お部屋が広く使えるので床暖房は大成功だったよ。」と嬉しいお声。これからもずーっと使って下さいね。

じつはこちらのお宅、ふつうにはない物がお庭にあります。それは古墳、昔の人のお墓です。残念という表現が良いのか悪いかわかりませんが、棺はありません。御年77歳の岩本さんが子供の頃から空の状態だったそうです。いいですよとの事なので中に入ってみました。こちらは防府の黒山地区。5基ある古墳群の1基です。位のある方のお墓でこの場所も特別な場所なのでしょう。古代ロマンを感じますね。岩本さんが豪族にみえてきました。



吉川 古墳の中に入れてもらいました



中村  
です

## 家族が増えました！

2012.11.5 帝王切開で長女となる子が産まれました。予定よりかなり小さく2076gでした。処置をすませすぐ保育器に。その日は娘に会うことができず、初めて抱くことができたのはそれから5日後でした。僕の腕の中で小さいながらも立派に泣き、また小さな手に僕の指を当てるとギュッと握ってくれました！命の尊さを体感し、とても感動した瞬間でした。

そんな娘も順調に大きくなり生後3ヶ月を迎える今では4300g弱。そしてよく笑うようになりました！まだまだ夜泣きも激しく度々起こされますが、こんな笑顔をみるたびにデレデレしてます！

守るモノも増えこれから今まで以上に仕事に責任をもって、早く一人前になれるよう頑張ります！

中村

## ふい~だむ

## ヨーロッパに行ってきました



こんにちは。三宅です。  
この間の年末年始休暇を利用し、ヨーロッパ(ドイツ、スイス、リヒテンシュタイン、フランス、イギリス)5カ国周遊8日間のツアーに参加してきました。

この旅行では、各国の有名な観光名所を周りましたが、中でもスイスのユングフラウヨッホ観光は、私にとって挑戦でした。と言うのも、ここは標高が3,500mを超える場所にあり、過去富士山に登った時に高山病になったので、高山病になるかも？という心配があったからです。でも、富士山と違って、3,400m位までは電車だった事と、対策をしっかり取った事もあり高山病にならず、頂上まで行く事ができました。頂上について、さあ、景色を楽しもうぞと思ったのですが霧と吹雪で視界が悪く何も見えませんでした。しばらく待っては見たものの天候は回復せず、諦めて下山した所頂上がうその様にきれいに見えるではありませんか・・・。  
山の天気は変わりやすいと言うのは本当だと実感しました。

また、フランスからイギリスに行く際、ユーロスター(特急電車みたいな物)に乗ったのですが、ここでトラブル発生です。

急病人が出たので緊急停車したのですが、その方はそこで下車する事になりましたが、なかなか運転再開しないのでおかしいな...と思っていると「乗客は全員下車してください」とのアナウンスが。指示に従い下車した所、添乗員さんが詳しく状況を話してくれました。

最近フランスやイギリスはテロの標的になっている事もあり、病気で下車した人がテロリストの可能性も捨てきれないので、不審物がないか車両点検をする為に乗客を下車させたそうです。

結局不審物はなく、2時間半遅れで無事にイギリスに着く事が出来ましたが、日本と大きく考え方が違うと言う事を改めて感じました。

海外旅行はトラブルがつきものですが、久々にドキっとするトラブルでした。



スフィンクス展望台  
(ユングフラウヨッホ)



ユングフラウ鉄道



凱旋門



エッフェル塔



いつも『ぽかぽか新聞』を(のしめ)に読んでいます。  
おかげ様でサン・フロアホームさんの事情通です。(笑)  
三宅さんの旅の話や前職の話などとても興味深い  
です。また産休・育休をされている方の仕事復帰に  
話など聞くと、自分の事のようにうれしく、私も頑張ら  
なければと力をもらいました。  
続けたいと思っております。ご苦労もあって興味深  
く、これからも頑張ります。  
「一読者刊」

## お客様 からの お便り コーナー

ママン様、お便りありがとうございます。  
たわいのない話ばかりなのにこのように思っ  
ていただいてとってもうれしいです。  
これからも社員一丸となってこの新聞を続けたい  
と思っております。  
どうぞ宜しくお願いします。



床暖房のことなら私たちにおまかせ下さい!!

サン・フロアホーム株式会社

〒736-0083 広島市安芸区矢野東4丁目13-10

☎ 082-888-5137

FAX 082-888-5243

www.sanfuroa.com

info@sanfuroa.com